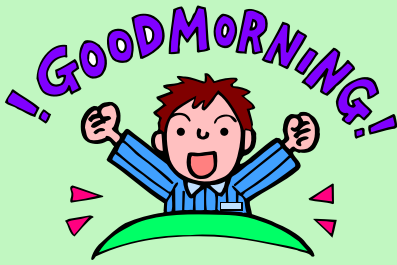


子どもの成長とともに

幼児期・小学校 低学年の 保護者の皆さんへ

○生活のリズムを 整えましょう

早寝・早起きをする、3度の食事をしっかりとるという基本的なことが、子どもの生活を安定させることに繋がります。



○子どもとの信頼関係を 築きましょう

子どもの活動範囲が少しずつ広がりをみせるとともに、不安も大きくなります。

そんな時は、保護者が見守ることで、子どもは安心して行動することができます。

○親子で感動を共有する

子どもは、いろいろなことに出会い体験したりします。

そんな時、感動や疑問を共有し、保護者の思いを伝えましょう。

○かけがえのない命の尊さを 伝えましょう

すべての命は周りの愛情によって支えられています。かけがえのない命の大切さを子どもに伝えましょう。

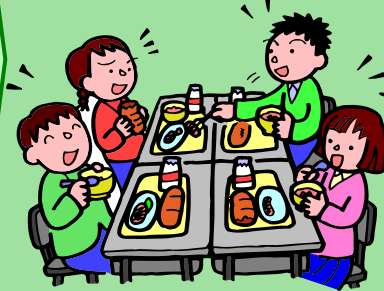
小学校中・高学年の 保護者の皆さんへ

○生活のリズムを 身につけさせましょう

活動の範囲が更に広がるこの時期、子どもは時間をうまく使えないことがあります。そんな時は、食事の時間を中心に、生活のリズムを身につけさせることが大切です。

○社会性を 身につけさせましょう

友達とのかかわりが深まり、自我に芽生え悩む時期でもあります。集団の一員として自分の考えをもちながら、みんなと楽しく生活することが社会性を身につけることに繋がります。



○親との信頼関係を 安定させましょう

子どもと向き合うときには、一人の人間としてよさを認めることと、よくない言動に対しては毅然と指摘することが信頼につながります。

○いじめや差別には 毅然と対応しましょう

いじめは、弱いものや自分にとって異質とみなされるものを標的とする卑怯な行為です。

人間として許されない行為であることに気付かせることが大切です。

中学生の保護者の 皆さんへ

○生活のリズムを 確立させましょう

毎日の生活がより忙しくなることから、食事の時間を中心にした時間の管理がいつそう大切になってきます。子どもが時間を管理できるように親が支えるとともに、できる限り一緒に食事をとるなど、家族の団らんの時間をもつことが大切です。

○子どもと話し合う 機会をもちましょう

親から一方的に言葉を投げかけるのではなく、子どもの思いや悩みを耳を傾ける機会をもつように心がけ、状況に応じたアドバイスを与えたり、保護者の考えを伝えましょう。

○夢に向かって 進むことを応援しましょう

職場体験学習や親自身の仕事についての会話などを通して、世の中には、様々な生き方や職業があることに気づかせるとともに、子どもが夢に向かって進むことができるよう応援しましょう。

○性について一緒に 考えましょう

相手の立場や考え方を思いやることや人間尊重の精神に基づく男女相互の望ましい人間関係の重要性について一緒に考えましょう。